保存用

日動安全投光器シリーズ 屋外型

〈取扱説明書〉

このたびは、日動安全投光器をお買上げ頂き厚くお礼申し上げます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただいて、本機の性能を充分にご理解の上で、適切な取扱と、保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

[この取扱説明書は、いつでも取出せるように大切に保管してください。]

安全水銀投光器（バラストレス球） 300w・500w・750w

300w
GT-E305PN

500w
GT-E505PN

750w
GT-E7505PN
※750W水銀灯は標準で鍛造バイスがついています。

〈強力鍛造バイス〉
V-01

安全投光器（レフ球） 200w・300w・500w

200w
AT-E205

300w
AT-E305

特長と材質

- ■U字型フレーム採用によりコネクター部分の破損がなくなりました。
- ■電線の取りだし口が下向きの為、電線の折損が少ない。
- ■使って安心な本体アース付（ポッキンプラグ付）
- ■オプション部品（強力鍛造バイスなど）の使用により多種多様な使い方が出来る。
- ■放熱効果の高い、放熱用リブ付

投光器・水銀灯用共通別売オプション部品

多種多様な使い方ができます。

〈強力鍛造バイス〉
V-01

〈単管クランプ〉
〈市販品〉

〈スタンダード三脚スタンド〉
S-01

〈2灯用取付バー〉
F-01
〈スタンダード三脚スタンド〉
S-01

日動工業株式会社

ご注意

- ●ご使用前に必ず取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- ●この取扱説明書は、いつでも読める場所に大切に保管してください。
- ●この製品を貸与、譲渡される場合は、この取扱説明書を添えてお渡しください。

警告

この表記を無視して誤った取扱をすると、死亡や重傷など、人体への重大な損傷が起きる可能性がある内容を示しています。

パッケージ及び電球に表示されている電圧以外の電源は使用しないでください。
●火災や感電の原因となります。

電球は適合球以外は使用しないでください。
●器具の破損や感電等の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
●火災や感電の原因となります。

引火しやすい物（ガソリン、アルコール、シンナー等）の近くで使用しないでください。
●爆発した場合、火災やケガの原因となります。

この投光器は防雨構造となっておりますが投光器にホースで水をかけたり、水中に沈めたりしないでください。
●感電等の恐れがあります

ガード、アミ、電球、ホルダーに、布や紙等、物を近づけたり、かぶせないでください。
●異常発熱に依り、火災やヤケド等の原因となります。

電源コードを無理に曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
●コードが傷つき火災や感電の原因になります。
（電源コードが傷んだ場合は使用をやめ、お買上の販売店またはお近くの各営業所に交換をご依頼ください。）

電球の器具清掃や取付け・取外しの時は、必ず電源を切ってください。
●感電等の恐れがあります。　●交換の際は、当社指定の適合電球をご使用ください。

電球がゆるんだまま使用しないでください。
●隙間より水が入り感電等の恐れがあります。

ご使用の注意

この表記を無視して誤った取扱をすると、軽傷または中程度の損傷を負う可能性がある内容および物的損傷が発生する可能性がある内容を示しています。

角度調整ネジやバイスのネジは確実に手で締め付けて、不安定な場所に取付けて使用しないでください。
●投光器落下等の原因になります。

点灯中や消灯直後は投光器にふれたり投光器の移動はしないでください。
●ヤケドや投光器破損等の原因になります。

点灯場所を離れる時は、必ず電源プラグを抜いて消灯を確認してください。
●火災等の原因になります。

電源コードは、絶対に投光器の各部分に触れたり近づけての使用はしないでください。
●コードの破損や溶解等に依り、火災や感電等の原因となります。

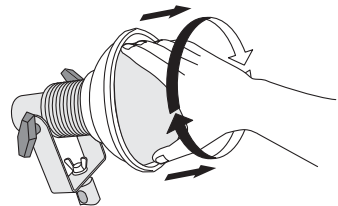
電源コードを束ねたり針金等で固定しないでください。
●火災や感電等の原因となります。

長期間投光器を取付けたままの場合は、ご使用前に必ず各部分の点検や清掃等を実施してください。
●投光器の落下や破損等の原因になります。

日本国内仕様ですので海外で使用しないでください。

ご使用になる前に

※輸送中及び振動で電球がゆるむ恐れがありますので、点灯しない場合は下記の通り締め付けてください。

電球の取付け・取り外しは電源を切ってから行ってください。

電球を持って、手前に引っぱるようにしながら廻して締め付けてください。

＊ 照明器具の電源コードが損傷した場合は、弊社に修理依頼をしていただくか、専用コードをご依頼頂き、取り替えてください。

● 製品の改良の為、仕様などを予告なく変更する事があります。

■製造発売元

日動工業株式会社

□本社・工場	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号	TEL.06(6905)6905㈹	FAX.06(6905)9788
□京都工場	〒613-0023	京都府久世郡久御山町野村字村東148-3	TEL.075(631)0208㈹	FAX.075(631)3950
□札幌営業所	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町二条2丁目3番1号	TEL.011(871)0577㈹	FAX.011(871)0579
□東京営業所	〒135-0016	東京都江東区東陽4丁目8番14号	TEL.03(5683)4010㈹	FAX.03(5683)4021
□名古屋営業所	〒454-0922	名古屋市中川区荒中町99番地	TEL.052(351)3666㈹	FAX.052(352)7558
□大阪営業所	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号	TEL.06(6905)6905㈹	FAX.06(6905)9788
□福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4丁目16番14号	TEL.092(474)7955㈹	FAX.092(474)6329

2011. 01.